

PowerMedusa®

FPGA設計ツール操作手順書

<Quartus II 編>

MU500-RX資料

Ver1.22

パパ 三菱電機マイコン機器ソフトウエア株式会社

Mitsubishi Electric Micro-Computer Application Software Co., Ltd.

目次

- 1. はじめに
- 2. プロジェクトの登録
- 3. デバイス情報の設定
- 4. 回路の入力
- 5. ピンアサイン
- 6. ビルド
- 7. ダウンロード

本書では下記のバージョンを使用し、記載しています

Quartus : V10.0 / V11.0 WebEdition 併記

OS: Windows-7(32Bit)

Quartus 、ダウンロードケーブルは別途ご用意をお願いします

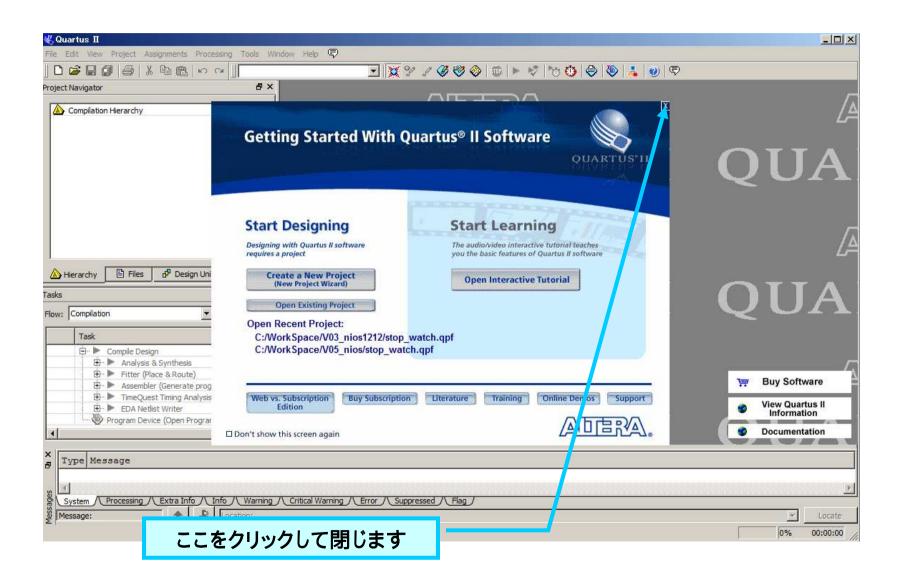
1. はじめに

本書はALTERA社のFPGA開発統合ツール「Quartus 」を使って、 回路を作成しボードへ回路をダウンロードする手順を記載しています

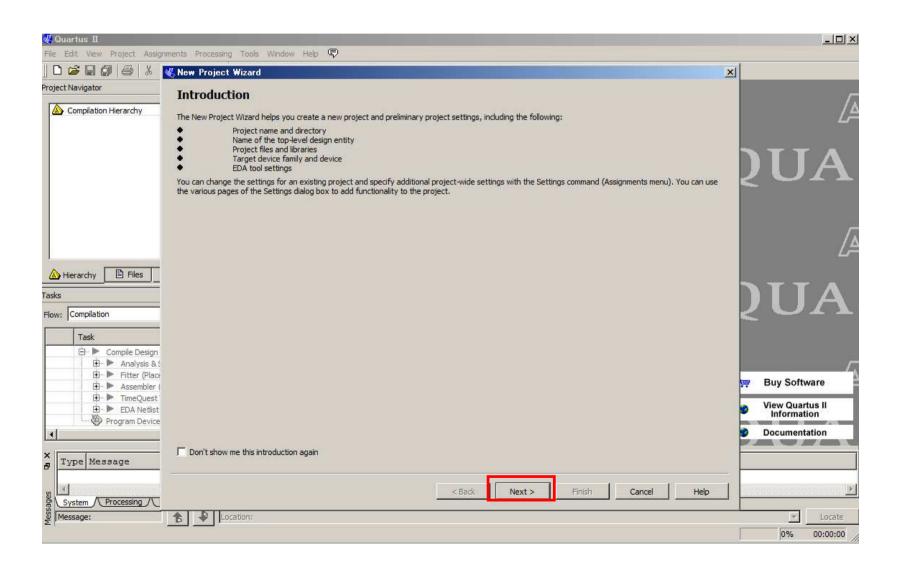
```
<開発の流れ>
プロジェクトの登録
 デバイス選択、環境設定
コード、回路図の入力
 HDL言語、回路図などの回路入力
論理合成
 構文のチェック
ピンアサイン
 使用するピンを設定
論理合成
 回路の作成
ダウンロード
 ダウンロードファイル作成、ケーブルから実機へダウンロード
```

2. プロジェクトの登録

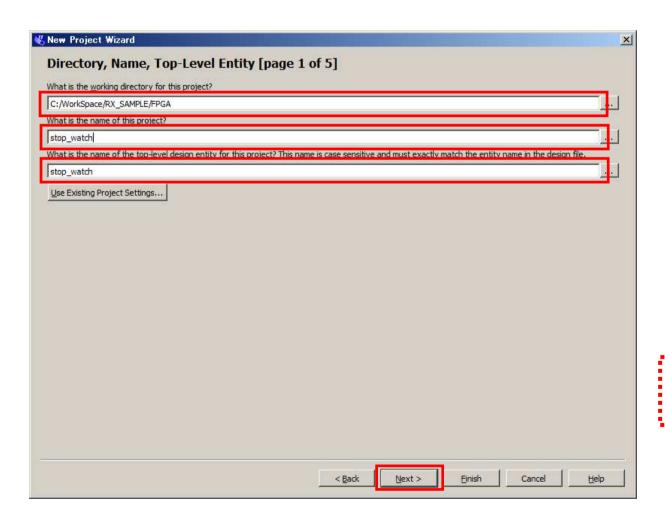
Quartus を起動します



File New Project Wizardを選択し、新しいプロジェクトを作ります



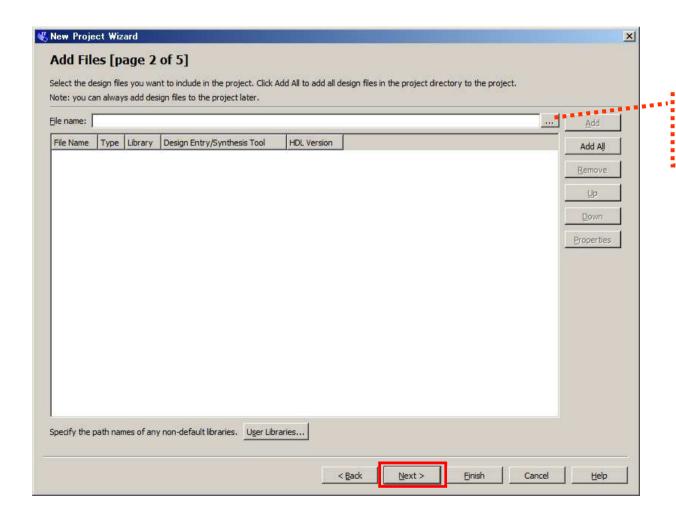
保存ディレクトリ、プロジェクト名、トップレベルデザイン名を入力します プロジェクト名とトップレベルデザイン名は同名として〈ださい



保存ディレクトリは 新しいプロジェクトごとに 別名で新し〈作成して〈ださい

Nextをクリックし次に進みます

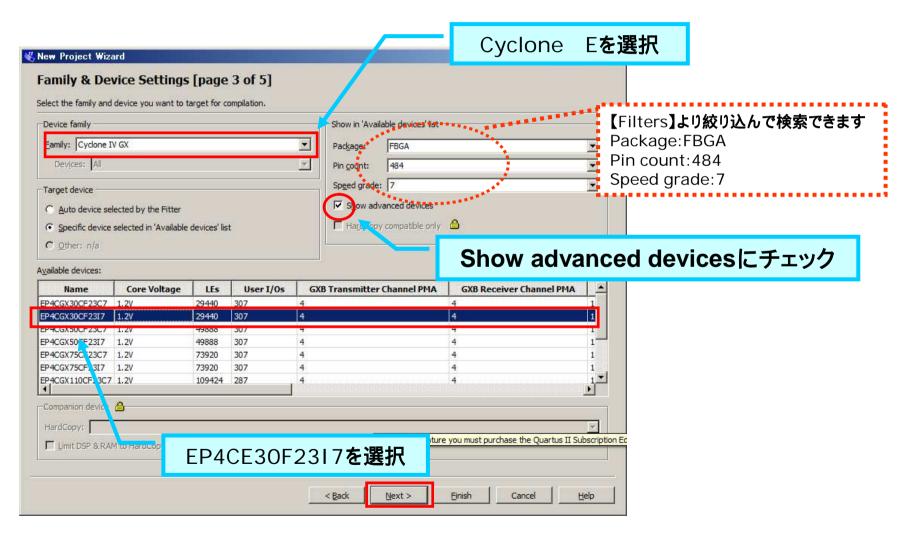
既存のファイルを流用する場合は「File name」から選択し追加します



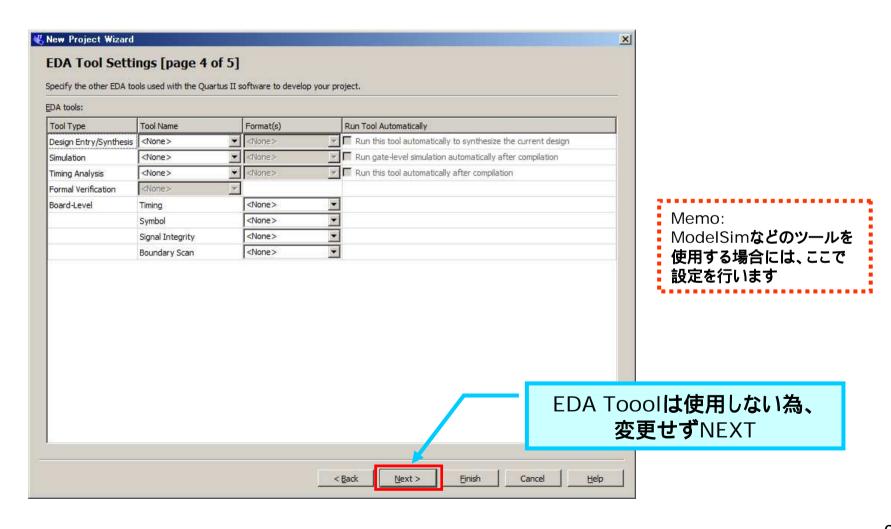
既存のファイルを流用する 場合は「File name」から選択 し追加します

MU500-RXで使用するFPGAデバイス

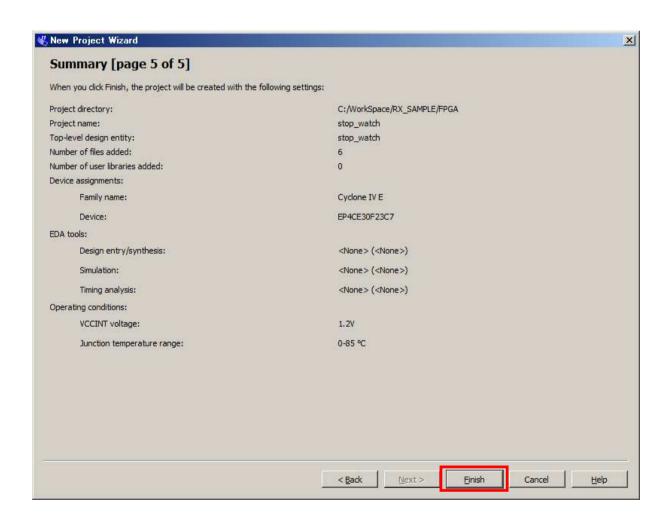
<u>EP4CE30F23I7</u>を指定します



使用するツールの登録



内容を確認してFinishをクリックして完了します



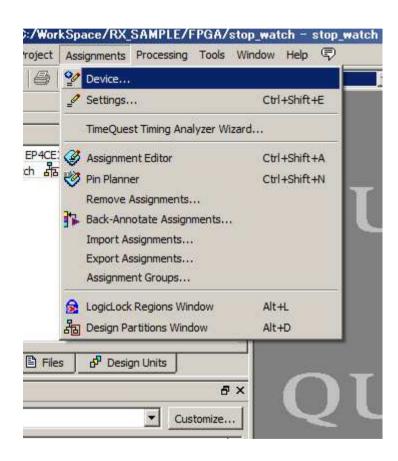
3. デバイス情報の設定

使用するデバイス情報を設定します

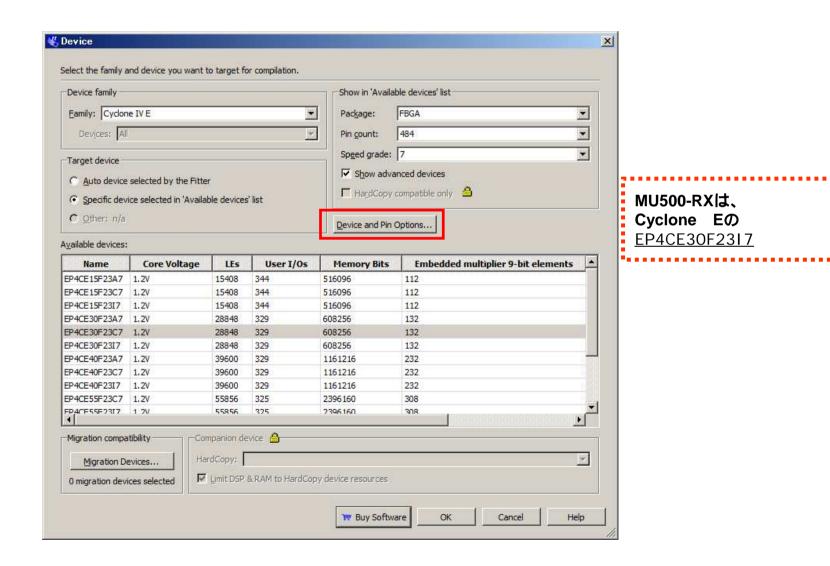
く手順>

デバイス情報の設定 デバイスとピンのオプション設定 コンフィグレーションの方法 未使用ピンの設定 プログラムファイルの設定 使用するボードにあわせてプログラムファイルの作成を行います

Assignments Deviceを選択しデバイス設定ウィンドウを開きます

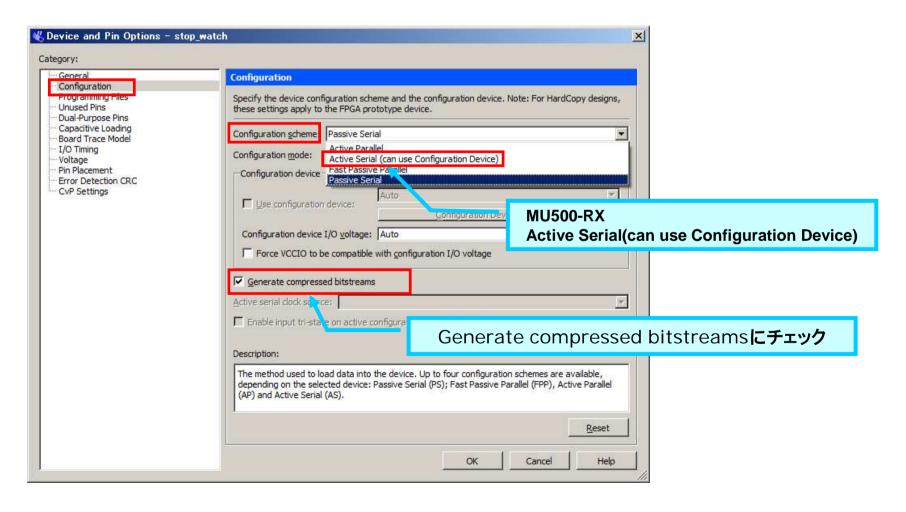


設定したデバイス名を確認し、Device and Pin Options... をクリックします

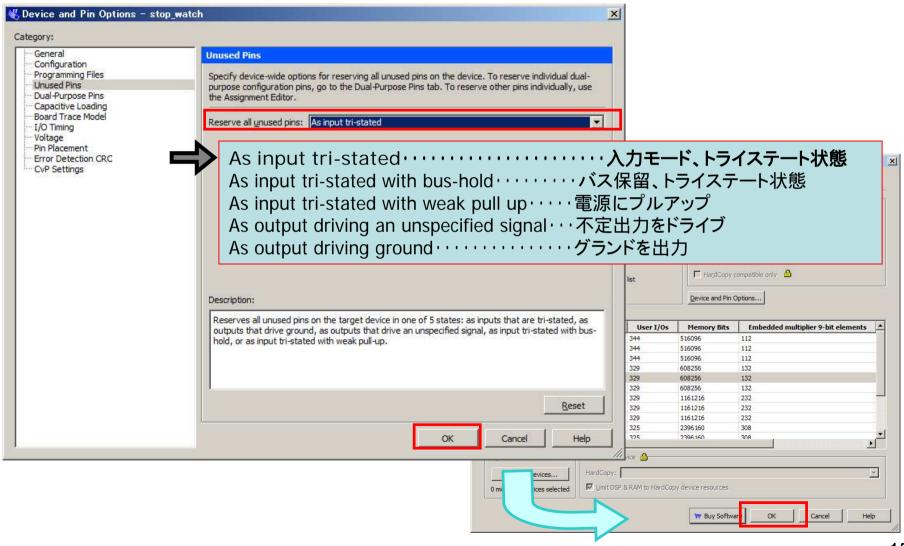


Configurationタブを選択しConfiguration schemeを指定します

MU500-RXは「Active Serial(can use Configuration Device)」を選択



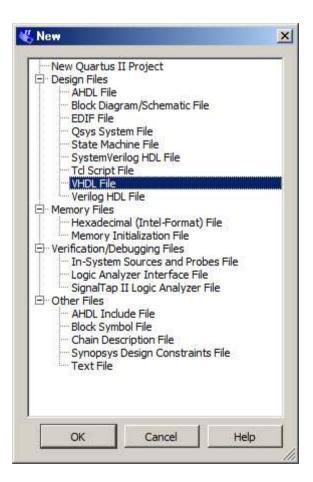
Unused Pinsタブをクリックし「As input tri-stated」を指定します

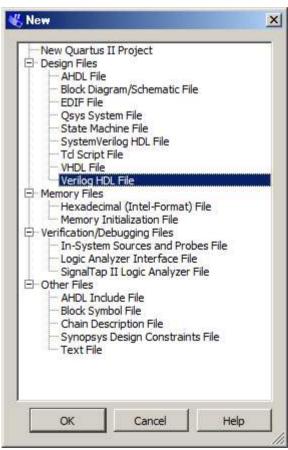


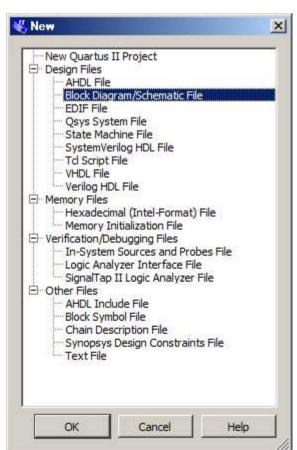
4. 回路の入力

File Newを選択し、Design Fileの中から使用ファイルを選択します

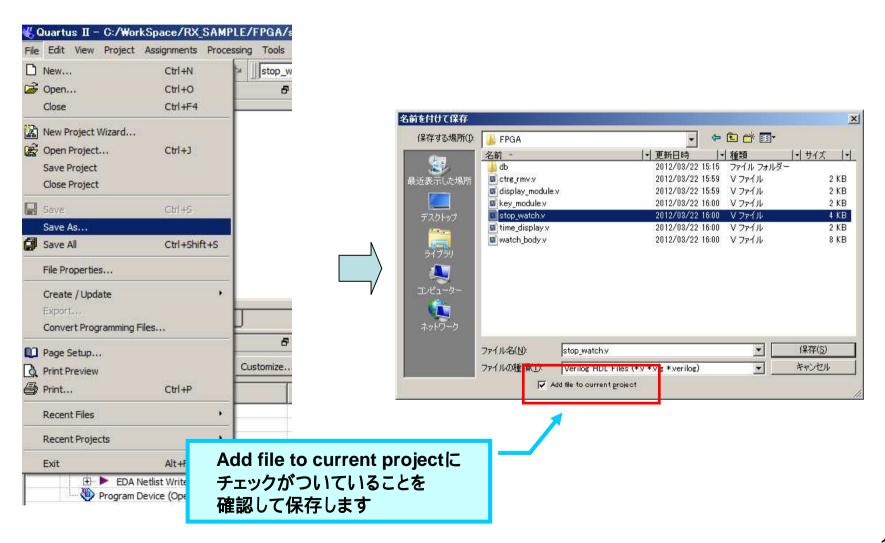
VHDLを使用する場合 「VHDL File」を選択 Verilogを使用する場合 「Verilog HDL File」を選択 回路入力の場合 「Block Diagram/ Schematic File」を選択





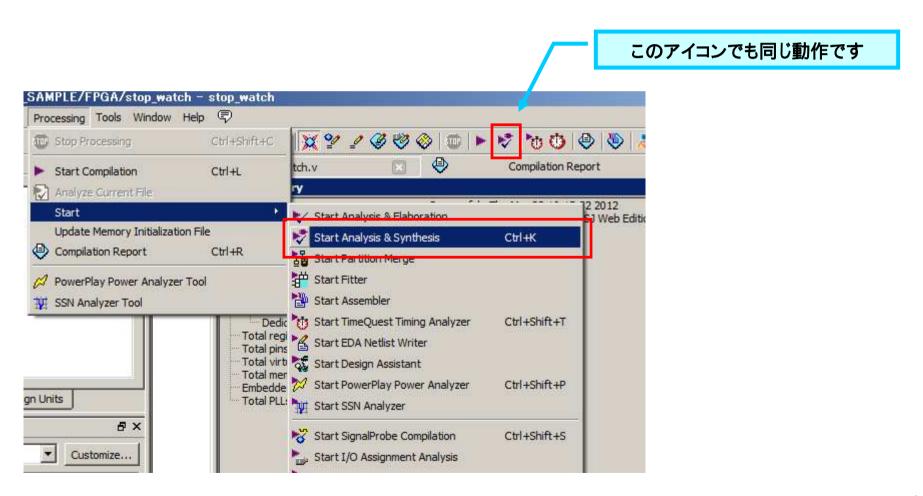


File Save As.. から、名前を付けて保存します



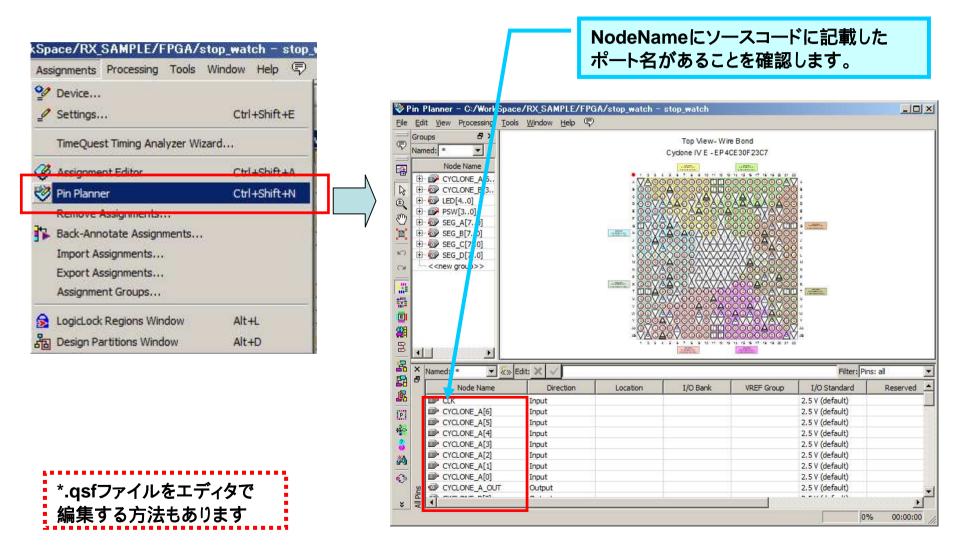
Processing Start Start Analysis & synthesisを実行し、

入力したコードのチェックを行います



5. ピンアサイン

Assignments Pin Plannerを起動します

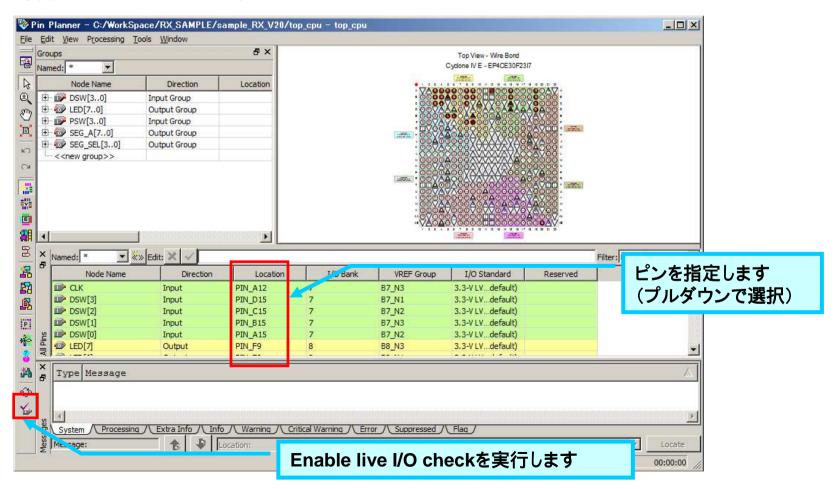


LocationでFPGAに接続されているピンを指定します

(プルダウン/直接入力どちらでも可能)

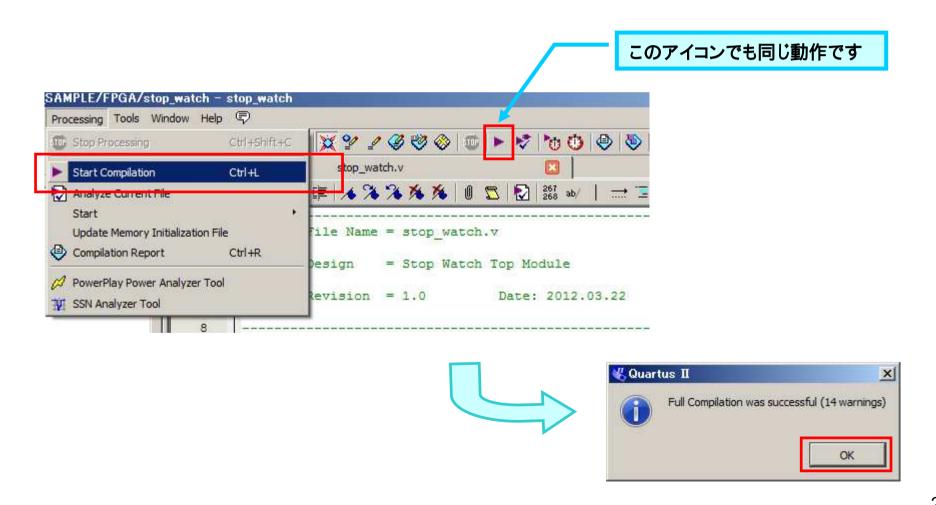
ピンの指定後、Enable live I/O checkを実行します

(実行後、Pin Plannerを閉じます)



6. ビルド

Processing Start Compilationを実行し、回路を生成します



7. ダウンロード

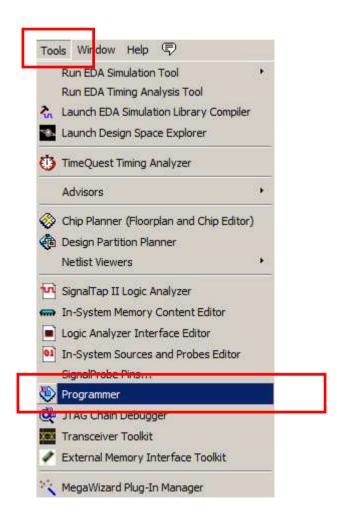
ダウンロード手順ダウンロードファイルの作成.jicファイルのみ、別手順が必要ですダウンロードケーブルを使用し、実機へダウンロード

型番	ファイル形式	ダウンロードソフト	ダウンロードケーブル	FPGA
MU500-RX SRAM書き込み用ファイル	.sof			
MU500-RX コンフィギュレーションROM用	.jic sofファイルから変換	Quartus	USB Blaster 等	Cyclone E

<MU500-RX SRAMダウンロード手順>

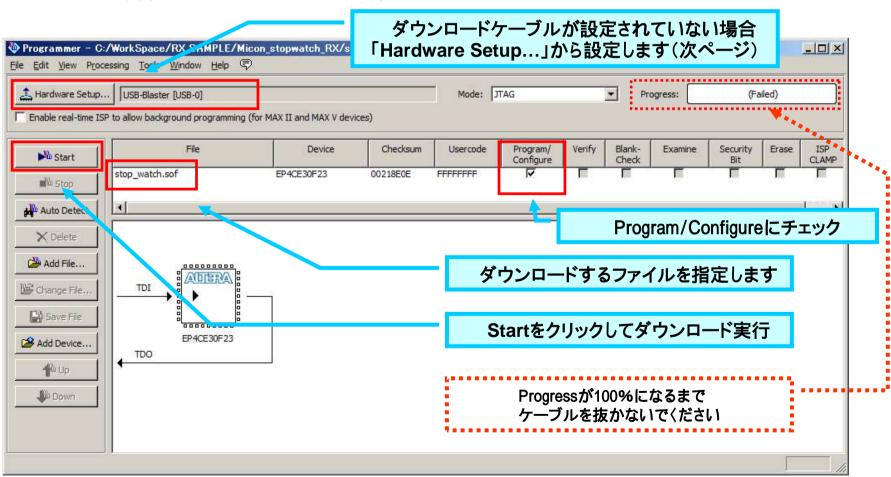
SRAM書き込み用ファイル *.sofファイルをダウンロードします

Tool Programmerを実行します

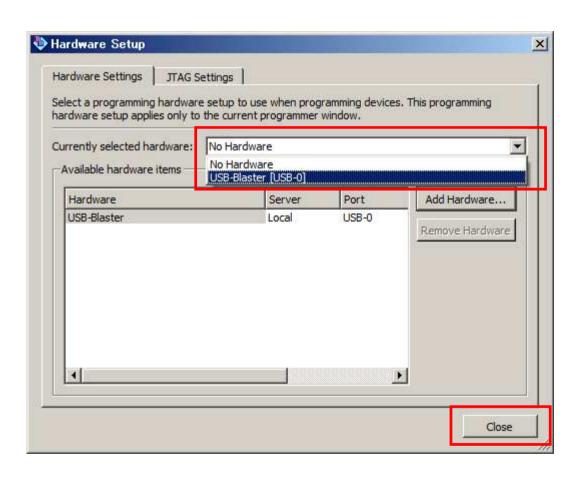


Programmerで*.sofファイルを指定し、ダウンロードを実行します Progressメーターが100%になったらダウンロード完了です

実機に反映しない場合はボードのRESETボタンを押してください



ダウンロードケーブルが認識されていない場合、下記のように設定します

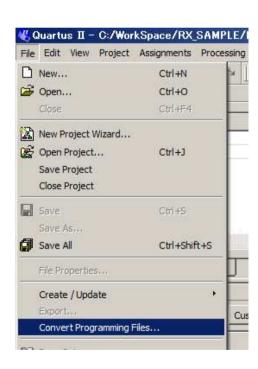


<MU500-RX コンフィギュレーションROMダウンロード手順>

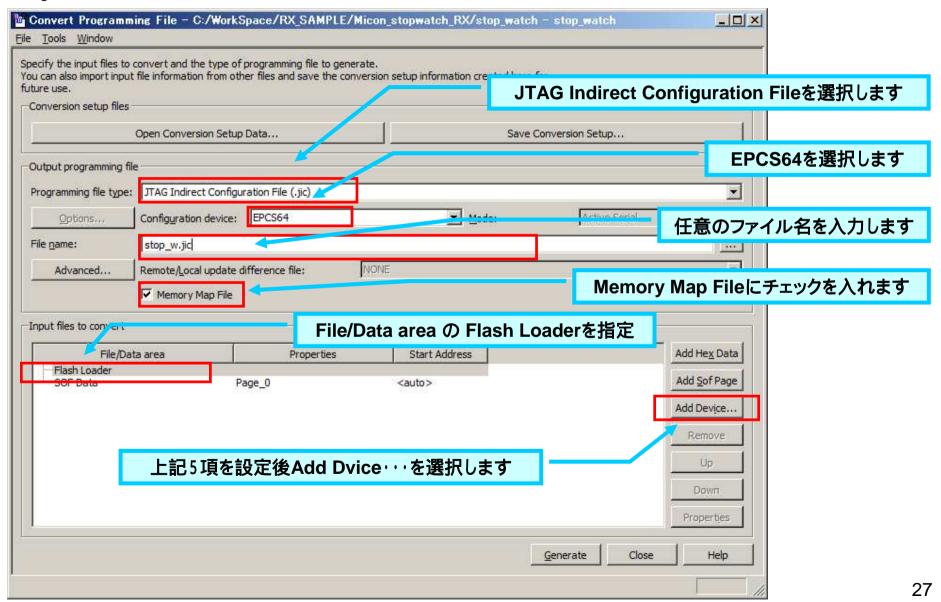
*.jicファイルの作成

.sofファイルを元に.jicファイルへ変換します

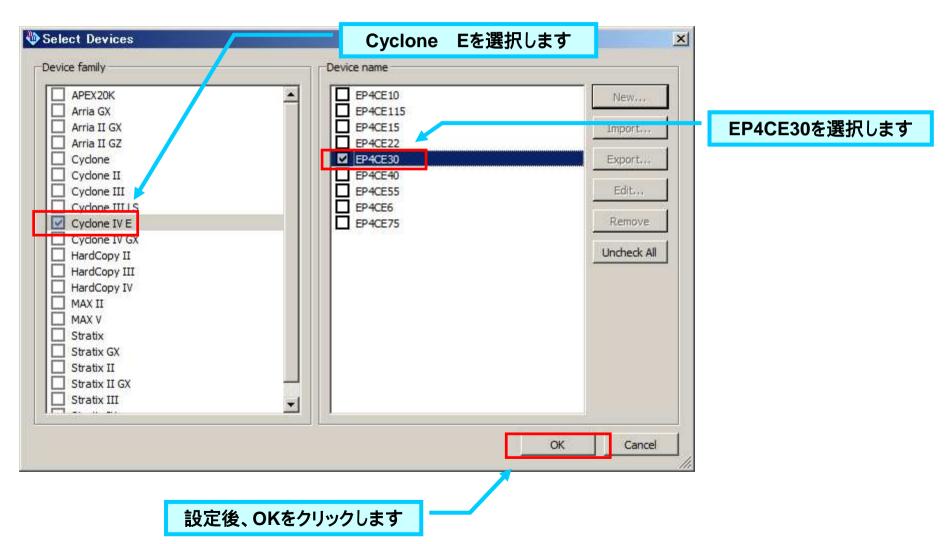
File Convert Programming Files をクリックします



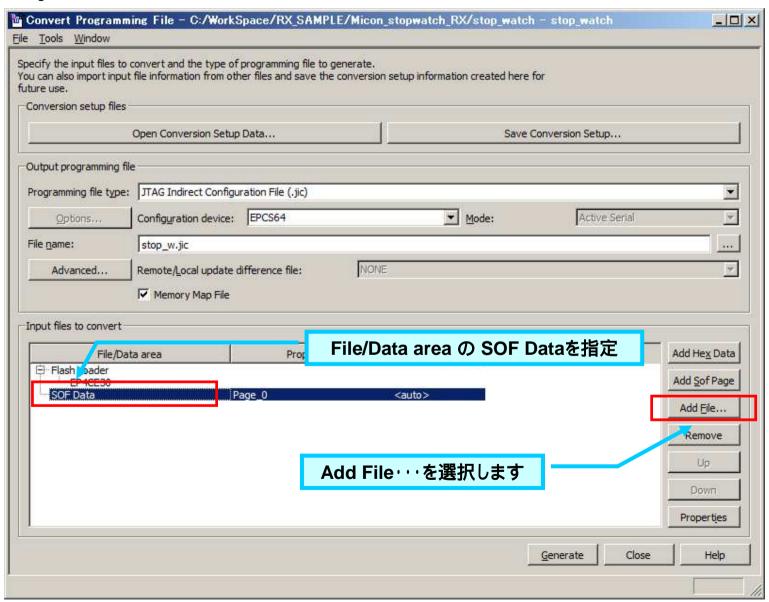
*.jicファイルの作成



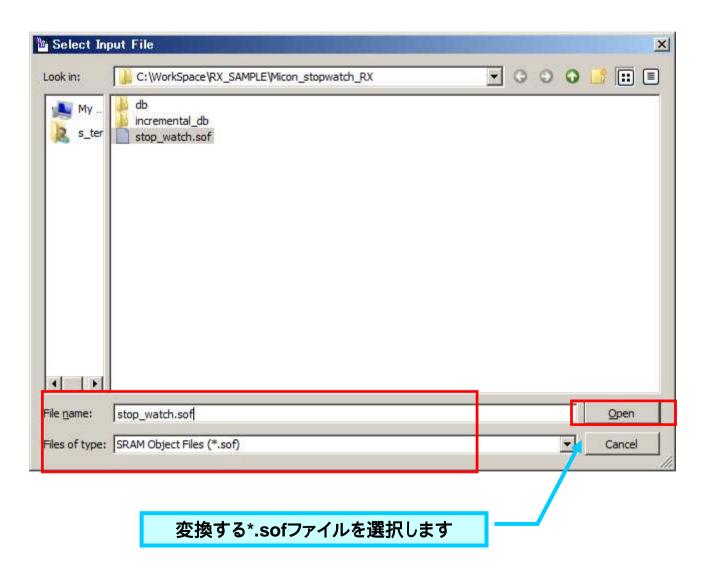
*.jicファイルの作成



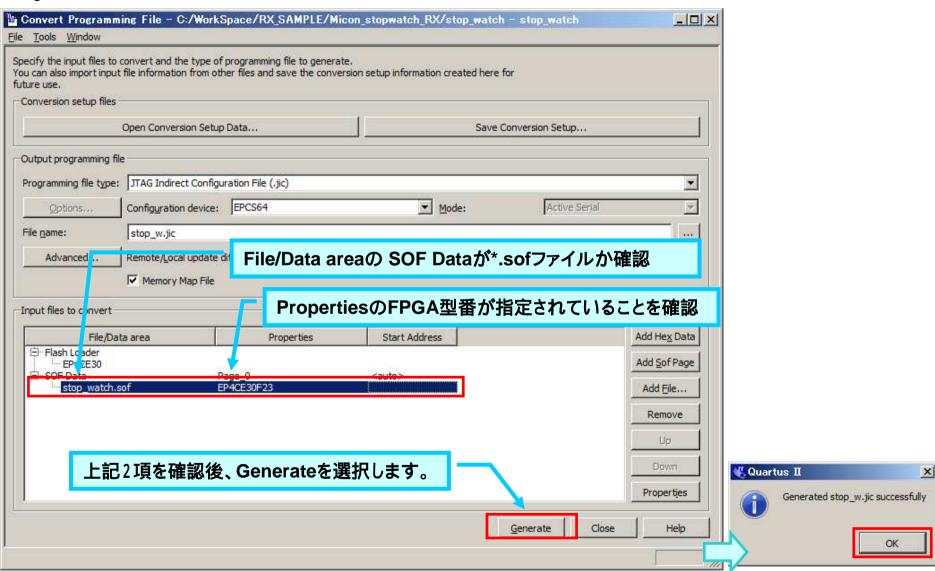
*.jicファイルの作成



*.jicファイルの作成方法



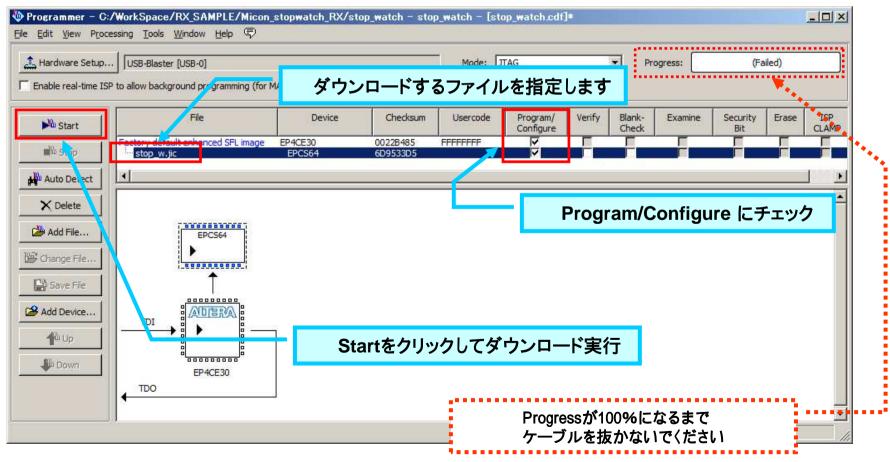
*.jicファイルの作成方法



<MU500-RXのダウンロード jicファイルダウンロード>

Programmerで*.jicファイルを指定し、ダウンロードを実行します Progressメーターが100%になったらダウンロード完了です

ダウンロード後は電源を再投入してください







本資料の全部または一部を無断で複写、複製することはできません。

PowerMedusa は三菱電機マイコン機器ソフトウェア株式会社の登録商標です。

Cyclone 、Cyclone 、Quartus はALTERA Corporation の登録商標または商標です。

Windowsは米国マイクロソフトコーポレーションの登録商標です。

●その他、記載されている社名・製品名は一般に各社の商標および登録商標です。

<お問い合わせ先>

三菱電機マイコン機器ソフトウエア株式会社 企画室 事業推進室 営業グループ e-mail: medusa_info@kyo.mms.co.jp

〒661-0981 兵庫県尼崎市猪名寺2-5-1

TEL: 06-6495-4637

URL:http://powermedusa.jp